

KOCHI ROTARY CLUB

2023
2024

SINCE 1937



世界に希望を生み出そう
2023-24年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3592回

2024年6月4日 2024年6月11日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。私の年度もカウントダウンが始まり、昼の例会はあと2回となりました。

毎回、会長挨拶でどのような話をしようか迷っていました。今日はこの話と決まっているときもあれば、全く何も決まらず、新聞などで見つけた記事をネタにお話をしたこともありました。

私は仕事柄、出張が多くていろんな所に出掛けますが、今年は円安の影響で非常に多くのインバウンドの観光客を見かけました。一方、海外旅行に行くと、旅費やホテル代



等々、高いだろうなど。昔は、円高でそれが日本人の自信につながっていたような、そんな気がします。一体いつごろから日本の経済は弱くなったのかなと思います。

今日は残念ことに、新聞のトップは、自動車メーカーの認定申請に関して不正があったという記事でした。安全性能には問題はないということでしたが、時代が変わっていく中で、世界の中の日本という視点で見たとき、円安で経済的にも弱くなっている日本社会や日本人が、こんなときにこそ外に対して、自信や元気をなくさないように意識していかなければいけないと思います。



■ 本日のプログラム [6月11日]

新会員スピーチ
(株)帝国データバンク 高知支店長
釘本 賢一 会員
「興信業の歴史と
産業インフラに向けての取り組み」

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」

● **来訪ロータリアン**

高知西RC 吉本 真氏



● **ローターアクトについて** 吉本 真会員・高知西RC

高知RCさんに20年以上提唱していただきましたローターアクトクラブですが、本年度をもって解散となりました。提唱RCの会長幹事会で承認いただき、先日、残金(約80万円)を12月31日の各クラブの人頭割で返金しました。高知RCさんには約24万円の返金となっていますが、この活用については各クラブでご検討をお願いします。

ローターアクトのメンバーに代わりまして、この場をお借りして、長い間、提唱していただいたお礼を申し上げます。ありがとうございました。



● **幹事報告**

- ・6月のロータリーレートは157円です。
- ・ガバナー月信6月号を各テーブルに配布していますのでご覧ください。
- ・本日例会終了後、本年度最後の理事会を行います。

● **国際奉仕委員会より**

7月3日から4泊、短期交換学生の受け入れについて、2人ずつ2組の家族を探していましたが見つからず、結果的に森本征彦会員に4人を受け入れていただけることになりました。感謝申し上げます。

この事業は毎年行われます。世代交代をしていかないと、毎回同じ会員さんに負担がかかることとなりますので、来年に向けてよろしく願いいたします。

● **ゲストスピーチ**

物語が生まれる瞬間

NHKメディア総局ドラマチーフプロデューサー
倉崎 憲氏

僕は「世界中のスタッフと一緒に、世界中の人の心を震わせられるような、生きる喜びを感じてもらえるようなドラマ、映画をつくりたい」という思いをずっと持っています。

学生時代、毎日が退屈で窮屈でした。そんなとき、アジアを旅しました。ラオスという国に出会ったとき、小学校という日本で当たり前のところが、奥地に行けば行くほどありません。子どもたちと通訳を通じて話す中で、小学校へ行きたい、通いたいという思いをたくさん聞いて、現地の教育省と一緒に、どこに建てるかみたいなのを話しました。僕はバンドマンだったので、自分たちが楽しんでできる形で1年間で150万円を集めて、ラオスの小さな村に小学校を建てました。そのときの経験が今につながっていて、ドキュメンタリーにせよドラマにせよ、まずは現場が全て、現地に行かないと何も分からないと思っています。

僕たちはラオスで小学校建設という活動をしていました



が、あるとき、カンボジアに小学校建設という活動をしている別の団体の人からメッセージが来ました。「支援している国は違うけど思いは一緒だよ。ドキュメンタリー本を出さないか」ということで、僕が写真を担当して、彼が文章を書いてカンボジアに小学校を建てる物語を自費出版しました。その本をたまたま東映の映画のプロデューサーが見つけて、面白いから映画化しようということでトントン拍子で映画になりました。

(予告編 上映)

僕の元にも、日本中の人から「ずっとこういう活動をしたかった」と思っていたけどできなかった。この映画を見て私も頑張ってみようと思う」「死にたかったけど、もうちょっと生きてみようと思う」等々のメッセージが届き、初めて映像の力を実感し、映像は人の人生を変える力を持っていると感じたとき、将来、自分は映像の世界、映画、ドラマを作る世界に進みたいと思いました。これが僕の原体験です。

そんなこんなで2011年NHKに入局。とにかく早く監督になりたいかったです。でも、監督というのは大体が大御所が務めるもので、若造には務まらないとずっと言われ続けてきました。でも、テレビドラマは難しいけどラジオドラマならできるんじゃないかと。

仕事の始まりは、脚本家と組んでオリジナルを作ること



ありますが、まずは原作を探して著作権を取ります。次に出演者。当時、僕は23、4歳の若造ですので、直接オファーしても届きません。そこで、自分の思いを伝えようと手紙を書きました。相手は妻夫木聡さんです。ところが、あろうことか、聡の字を恥と書いてしまったんです。マネージャーからそれを知られたとき、全てが終わったと思ったのですが、妻夫木さんは「名前を間違えたやつが、どんな面しているか見てみたい」と言っ、出演をオーケーしてくれました。自分にとって手が届かない存在でも、思いをきちんと伝えない限りは何も始まらないということ、改めて実感しました。以来、大事な人をキャスティングするときは、必ず手紙を書くようにしています。

では、どうやって物語が生まれるか。プロデューサーあるいは監督のアイデアから全てが始まります。僕は、どうしても20代で監督をしたいと思い、転勤先の山形局で、毎日、何かいい題材はないか探していると、高島町というところで、童話「泣いた赤鬼」の作者が生まれたことを知りました。僕は、この童話の後はどうなったかが気になって、鬼を人間に置き換えて企画しました。「私の青おに」というオール山形ロケの地域ドラマです。ロケ地は地元の方々にいい場所はないか聞き、実際に足を運んで心が響くところを探します。そして、なるべく多くの地域の皆さんに参加してもらって、ドラマ自体を自分事にしてもらおうことです。

僕の朝ドラの初監督作は2020年の「エール」です。撮影中に志村けんさんが亡くなって、コロナ禍で放送が一旦中断、そんな中で続けてきました。僕は夏の高校野球のテーマ曲である「栄冠は君に輝く」が生まれた背景の週、第20週を監督しました。朝ドラも大河も大体6人ぐらいの監督が担当しています。

担当することになると、片っぱしから関連書籍は全て調べて取材します。このとき「栄冠は君に輝く」の歌詞を書いた方の奥様が95歳で、石川県で生きてらっしゃるという情報を掴み、すぐに会いに行きました。彼女から、ご主人は3番の歌詞が一番気に入っていたと聞きました。ご主人は、怪我が原因で片足を切断し野球ができなくなったけれど、青空の下、白球を終える喜びを書いているのが3番だと。そこで、僕は

1番から3番まで世に出したいという思いを脚本に落とし込みました。本当は「栄冠は君に輝く」の週は、夏の高校野球の開会式の週と被るはずでした。朝ドラが終わって、甲子園の球場に中継がいつて開会式がまもなく始まりますという、最高のリレーを世の中に届けることをモチベーションに頑張ってきました。しかし、コロナ禍になって高校野球自体がなくなりました。

悔しくて仕方なかったのですが、翌年、無観客ではありましたが高校野球が再開され、ドラマでこの曲を歌った山崎育三郎さんが、現実の世界で球児たちを前に歌い上げてくれました。曲を聞いて球児たちが震えている姿を見たとき、ドラマは嘘だけど、でもそのドラマが現実の世界に間違いなくつながっていることを感じました。

「エール」が終わったら1年間ハリウッド留学する予定でしたが、コロナで飛んで、去年の9月から4カ月行ってきました。それがきっかけでプロデューサーになりました。手掛けたのが「おかえりモネ」です。ドラマ本編が終わった後も、それをどうやってもっと世の中に届けていくか。「おかえりモネ」では、本編でやり切れなかった演奏会を紅白と組んで一夜限りの演奏会を企画しました。ドラマ本編だけではなくて、報道局や福祉の番組と組んだり、全てを使って世の中に届けていく。その大きな夢を描いていくのがプロデューサーの仕事です。

去年の9月、脚本家の中園さんと高知に取材に来ているとき、やなせ夫妻がテーマの企画が正式に採択されたこと連絡が入って、2人で飛び跳ねて喜びました。我々が大事にしているのは、キャスティングもそうですが、制作陣が心を動かされた人に対して、あるいは景色に対してひたすら忠実になるということです。人の感情が動いたときに物語が生まれると思っています。自分や多くの人の感情を揺さぶることで、人の人生、社会をいい方向に変えていくことができるのが、NHKであるし、朝ドラがその最たるものだと思っています。今、現実を生きる人たちの後押しになる何かになればいいのという思いで「あんぱん」を準備をしています。これから、高知の皆さんにはお世話になることも多いと思いますが、お力を貸していただけると嬉しいです。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	6月13日	日時計例会(阪)	高知北RC	6月17日	年度末家族合同夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月18日	最終夜間例会(高)	高知中央RC	6月20日	着港夜間例会(城)
高知西RC	6月21日	最終夜間例会(三)	高知北RC	6月24日	ロータリー休日(三)
高知RC	6月25日	あじさい夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	6月25日	ロータリー休日(高)
高知東RC	6月26日	最終夜間例会(阪)	高知南RC	6月27日	最終夜間例会(阪)
高知中央RC	6月27日	ロータリー休日(城)	高知北RC	7月 8日	前会長幹事慰労夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	7月 9日	夜間例会(高)	高知RC	7月16日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	7月16日	休会(高)	高知中央RC	7月18日	夜間例会(城)
高知西RC	7月19日	夜間例会(三)	高知東RC	7月24日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	7月25日	ロータリー休日(城)	高知北RC	7月29日→28日	(日)家族野外例会に振替(三)
高知RC	7月30日	例会場変更(三)	高知ロイヤルRC	7月30日	ロータリー休日(高)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

- 中澤 陽一 お誕生日や結婚記念日のお祝いのお話をされていて、今日が私の会社の67年目の創業記念日だったと思ひ出したので、ニコニコします。
- 中島 和代 倉橋様、本日はわざわざ東京からご来高いただき、卓話をありがとうございました。よく見ているNHKドラマのプロデューサーでびっくりしました。吉本さま、ようこそ高知RCへ。正延さま、いつも卓話のお世話ありがとうございます。感謝です。
- 中村 裕司 テーブルに当社の「6月のゆりの展示会」のご案内状を置かせていただきました。それぞれ生育スピードが違う500品種近いゆりの花を同時に咲かせて見ていただくという世界的にも珍しいイベントです。8年ぶりに巨大なゆりタワーも復活いたします。軽いお食事を用意しております。皆さま、ぜひご来場ください。
- 中澤 清一 吉村会員へ、先日当社のお料理やスタッフの対応をお褒めいただきましてありがとうございました。これからも、まだまだですので精進いたします。
- 藤田 徹也 }
尾崎 典之 } お誕生日を祝っていただきありがとうございました。藤田徹也・53歳、尾崎典之・56歳、中田由季・58歳、
中田 由季 } 紫藤秀久・59歳。勝手な年齢法則により今後もこの法則で計算します。
紫藤 秀久 }
- 竜口 淳也 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。
- 新谷 竜司 本日は結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。お礼にニコニコいたします。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
6月 4日	(-6)86	57	23	0	71%
5月21日	(-7)87	51	13	16	83%

● 累計額 [6月4日現在]

ニコニコ箱	775,300円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	215,120円	ポリオ募金	485,100円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [6月18日]

会長・幹事スピーチ
中澤陽一会長、細田長司幹事
「1年を振り返って」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>